

# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は1年間です)。



## 航空自衛隊入間基地との共存

土方 隆司 (新政みらい)



### その他のテーマ

- ▶基地があることの効果
- ▶課題解決の新たな要望の形
- ▶安心安全と基地の存在意義

#### ◆基地があることの効果

- ①人口減少の抑制や地域消費の観点から、基地がそれらに寄与することへの見解は。
- ②自衛隊は国の安全保障の観点から、災害時にも国民の命を救う。基地とのかかわり、共存への市民の理解が必要と考えるが見解は。

**総合政策部長** ①自衛官が市内に居住することにより現役世代の住民が確保され、税収の増加や地域経済への影響、自衛官の地域活動への参加が見込まれるなど、市の活性化につながるものと考えている。

**市長** ②市民が基地と共存、安心して暮らせる生活のため、防衛省の補助事業の推進などの対策を講じていくとともに、情報提供を行い、市民への理解を深めていきたい。

#### ◆新たな要望の実現に向けて

入間市と合同で基地に関する要望活動を行うことへの見解は。

**市長** 入間市は、隣接する最も連携が必要な自治体であると認識し、基地に関する要望活動だけでなく、ほかの施策ともども今まで以上に連携した対応を推進していきたい。



救助活動に使用されたヘリコプター



## 子育て支援の充実について

内藤 光雄 (新政みらい)



### その他のテーマ

- ▶待機児童の解消に向けて
- ▶保育所と学童保育室の充実
- ▶仕事と子育ての両立支援

#### ◆子育て支援の強化に向けた保育施設の充実

- ①保育所の提供体制の推移は。
- ②保育所の待機児童数の推移と対策は。
- ③学童保育室の待機児童数と対策は。
- ④学童保育室の預かり時間延長の予定は。

**福祉子ども部長** ①22年度が認可保育施設20か所で総定員1,680名に対し、保育所の新設や定

員の拡大などで、27年度には29か所となり定員は2,120名となった。

②22年4月の59人から、27年4月は21人と減少傾向だったが、28年2月は114人となった。29年4月に、市内2か所目となる認定こども園を開園し、90名の定員拡大を予定している。

**学校教育部長** ③各学童保育室の合計で、28年度は71名になると見込まれる。28年度には入間川小学学童保育室の拡充を予定し、今後は空き教室の活用や既存施設の拡充などを検討していく。

④長期休業中を含む月曜日から金曜日は、保育終了時間を午後7時へ繰り延べ、長期休業中の月曜日から金曜日の朝と休業日の土曜日の朝は、保育開始時間を午前7時か午前7時30分へ繰り上げるもの。本年7月より実施予定。



ちゃっぴ保育室

◆後期高齢者医療  
料金改定の内容は。

◆狭山市駅東口土地区画整理事業  
《賛成総員で原案可決》  
28年度で東口区画整理のハード事業は終わるのか。  
28年度中の完了を目指している。

◆平成28年度  
特別会計予算  
狭山市駅東口土地区画整理事業

◆学校開放プールを廃止した理由は。  
◆利用者の減少のほか、プール管理業務が警備業法の適用を受け管理経費が上昇しているため、費用対効果の面から廃止するもの。  
◆反対討論  
日本共産党 大沢 えみ子  
無所属 高橋マクソン久美子  
賛成討論 三浦 和也  
創政会

整備手法の検討結果を踏まえ、関係権利者の意向把握など調査を実施する。

◆均等割額が370円減で4万2千70円、所得割率が0.05%増で8.34%、賦課限度額は57万円と、変更していない。一人当たりの保険料年額は、改定前と比べ56円減の9万2千469円、軽減後の保険料額は、同時に実施された均等割軽減対象者の拡大で、128円減の7万4千21円となる。

### その他の議案

#### 《いずれも原案承認・同意・可決》

承認(専決処分)◆狭山市税条例等の一部を改正 人事◆副市長の選任(松本晴夫氏)、教育委員会教育長の任命(向野康雄氏)、固定資産評価審査委員会委員の選任(室岡和俊氏)、人権擁護委員候補者の推薦(磯部静夫氏) 条例◆制定消費生活センター条例、行政不服審査に関する条例、行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例、地方公務員法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例 ◆一部改正議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例、図書館設置条例、中小企業融資条例、建築審査会条例、建築基準法等関係事務手数料条例、一般職の職員の給与に関する条例 その他◆埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更 27年度補正予算◆一般会計(第8号) ◆特別会計国民健康保険(第2号)、介護保険(第3号)、後期高齢者医療(第2号) 28年度予算◆特別会計国民健康保険、介護保険 ◆事業会計水道事業、下水道事業



教育長 向野康雄



副市長 松本晴夫

## 討論

議案に賛成・反対します

### ◆平成28年度 一般会計予算



#### 賛成討論(要旨)

財源確保が難しい状況の中で、事業費の見直しによるコスト削減や経常経費の削減に努め、財源の効果的かつ効率的な活用により、第4次総合計画前期基本計画の重点テーマにかかわる事業費などが計上されている。市長の情熱を感じる予算編成で、高く評価できる。▶学童保育室の保育時間が延長し女性の活躍推進にも有効 ▶中学生の学習支援事業が始まり確かな学力の定着に ▶狭山市駅上諏訪線の整備が、29年度供用開始に向け計画どおり順調に進捗 ▶県産木材を使用した新狭山公民館の建設工事が始まる ▶防犯灯をLED化へと移行 ▶ふるさと納税制度がスタートし、財源確保とシティープロモーションになる

#### 反対討論(要旨)

厳しい時代だからこそ、福祉施策の削減ではなく、地方自治の本旨である「住民の福祉の向上」に向け充実を求める。重要と思われる事業に予算をつけず、福祉予算を次々にカットする予算案に反対する。▶待機児童の解消に向けて保育所の増設を ▶平和意識高揚事業の復活を ▶人口増、賑わいづくりに向け市民との対話を ▶福祉施策の予算確保のため更なる事業費の精査を ▶市長や特別職の給与や賞与を引き下げてから福祉のカットを ▶補助金の適正な交付を ▶新電力事業者(PPS)の利用やLED化の推進など電気料金を安くする努力を ▶市有の未利用地の売却を早く

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313